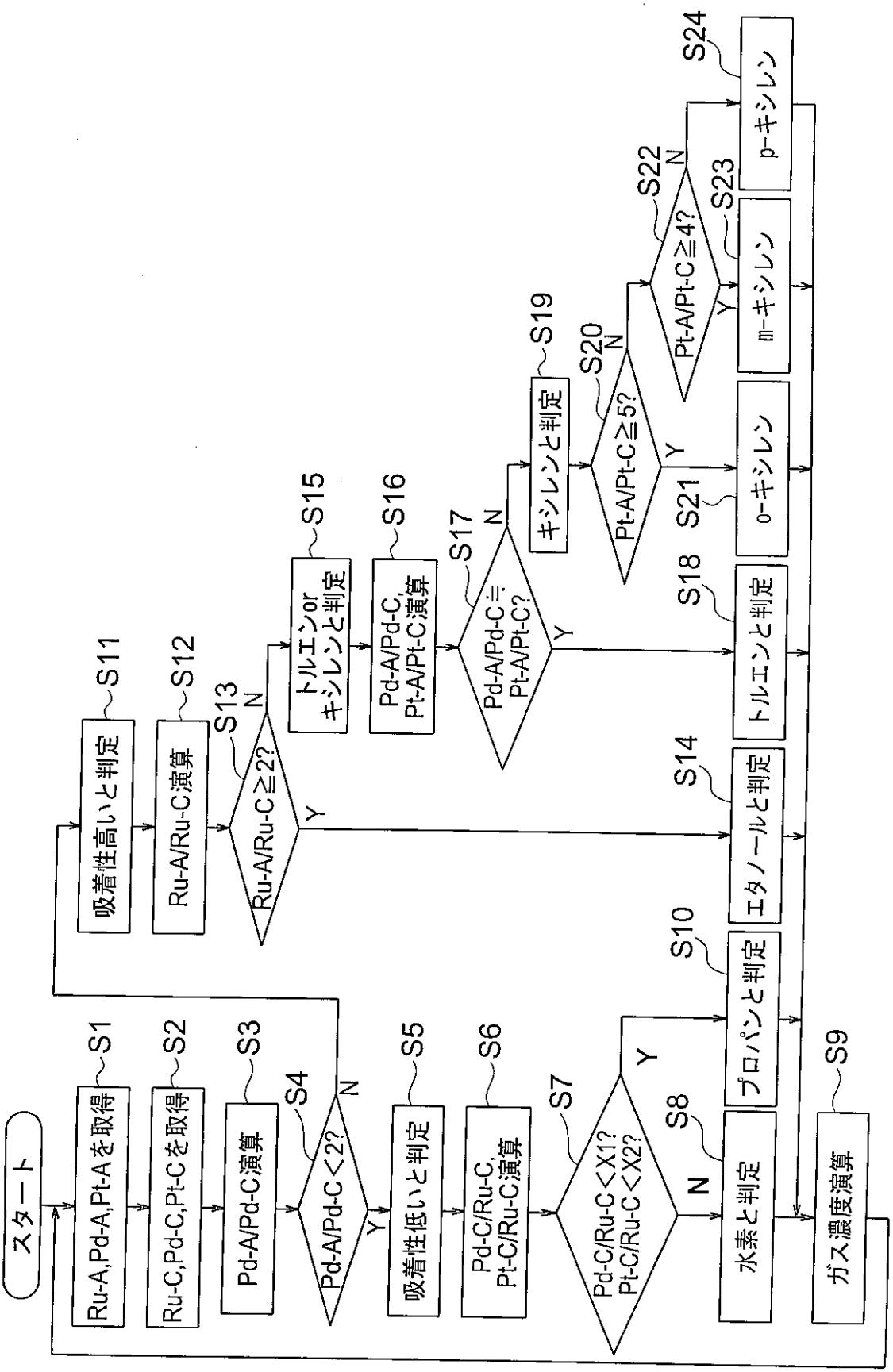
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公開番号】特開2008-185333(P2008-185333A)
【公開日】平成20年8月14日(2008.8.14)
【年通号数】公開・登録公報2008-032
【出願番号】特願2007-16267(P2007-16267)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ　27/16　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ　27/16　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成21年10月7日(2009.10.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３４】
そして、ガス種分別部２１Ｄは、第２比（Ｐｄ－Ｃ／Ｒｕ－Ｃ）が水素判定値Ｘ１以上、かつ第２比（Ｐｔ－Ｃ／Ｒｕ－Ｃ）が水素判定値Ｘ２以上であれば（ステップＳ７でＹ）、水素と判定して（ステップＳ８）、ガス濃度を演算した後（ステップＳ９）ステップＳ１に戻る。これに対して、ガス種分別部２１Ｄは、第２比（Ｐｄ－Ｃ／Ｒｕ－Ｃ）が水素判定値Ｘ１未満であり、かつ第２比（Ｐｔ－Ｃ／Ｒｕ－Ｃ）が水素判定値Ｘ２未満であれば（ステップＳ７でＮ）、プロパンと判定して（ステップＳ１０）、上記ステップＳ９に進む。これにより、吸着性の低いガス同士のうち水素とプロパンとを識別することができる。
【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図９
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図９】


スタート
Ru-A,Pd-A,Pt-Aを取得
S1
Ru-C,Pd-C,Pt-Cを取得
S2
Pd-A/Pd-C演算
S3
Pd-A/Pd-C＜2?
S4
吸着性低いと判定
S5
Pd-C/Ru-C,
Pt-C/Ru-C演算
S6
Pd-C/Ru-C＜X1?
Pt-C/Ru-C＜X2?
S7
水素と判定
S8
ガス濃度演算
S9
プロパンと判定
S10
吸着性高いと判定
S11
Ru-A/Ru-C演算
S12
Ru-A/Ru-C≧2?
S13
トルエンor
キシレンと判定
S15
Pd-A/Pd-C,
Pt-A/Pt-C演算
S16
Pd-A/Pd-C≒
Pt-A/Pt-C?
S17
エタノールと判定
S14
トルエンと判定
S18
キシレンと判定
S19
Pt-A/Pt-C≧5?
S20
o-キシレン
S21
Pt-A/Pt-C≧4?
S22
m-キシレン
S23
p-キシレン
S24
Y
N